

現在の宍粟市の水道料金（メーター口径13m<sup>3</sup>）

	基本料金		超過料金 1m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月20m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月30m <sup>3</sup> 当たり
	基本料金（円）	基本料金（m <sup>3</sup> ）			
山崎町	2100	10	210	4200	6300
一宮町	2625	10	126	3885	5145
波賀町	1365	10	115	2620	3770
千種町	735	0	105	2835	3885

佐用町の水道料金（メーター口径13m<sup>3</sup>）

	基本料金		超過料金 1m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月20m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月30m <sup>3</sup> 当たり
	基本料金（円）	基本料金（m <sup>3</sup> ）			
佐用町	2100	10	120	3300	4500

姫路市の水道料金（メーター口径13m<sup>3</sup>）

	基本料金		超過料金 1m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月20m <sup>3</sup> 当たり	1ヶ月30m <sup>3</sup> 当たり
	基本料金（円）	基本料金（m <sup>3</sup> ）			
姫路市	750	11m <sup>3</sup> ～20m <sup>3</sup> まで 21m <sup>3</sup> ～30m <sup>3</sup> まで	135 180	2100	4000

問 水道料金の一本化は

答 公正・公平と  
なるようにしたい



伊藤 一郎

**問** 市長選挙の結果から私は、市民は大型事業で大きな負債をせずに、市民の公共料金や水道料金の軽減を求めたいと思いました。

**市長** 有権者の合併後の市政を変えたいとの思いを感じました。今後合併4年間の市政の自身を検証して、課題を整理します。水道料金は、公正・公平となるように調整します。

**問** 昨年完了した千種簡易水道と来年完了する波賀簡易水道の新材料金はいくらになりますか。

**水道部長** 千種簡易水道は46億。波賀簡易水道は、8億7千8百万円で建設料金は反映されるのは、起債のみです。ちなみに、簡易水道全体では1m<sup>3</sup>の水を作るのに400円かかっていますが、使用料は200円前後いただいています。

**問** 姫路市とは人口密度や企業立地で、同じ料金はむずかしいが、佐用町レベルにはすべきではないか。今後、水道料金はどうなるのか。

**市長** 北部3町の差についての公平性が保たれていません。これらを解消し事業が持続出来るように適正な料金にします。本来水道事業は、独立採算の経営が原則です。市民生活の影響も毎日のことなので大きなものもあり、健全財政の維持も年頭に調整します。将来的には、宍粟市同一料金にしたい。

問 政策論争が見えてこない

答 政策論争以前に  
合併協定を守ることだ



大上 正司

**問** 市長選挙において、新聞報道によると、立候補の動機はとの問いに対し、今の市政は「現地解決型の市民局」などは、合併協定の基本的な約束が守られていない。合併に係わった一人として責任を感じ立候補した。又、立派なガラス張りの新庁舎を見るたびに、財政が厳しい宍粟市が早期に建設すべきだったのか、こんな大事な時に無駄遣いをしてよいのかと、合併後4年間の市政運営が悪いと批判を繰り返されたところがあるが、本当にそのように批判をされたのか、

**市長** 市民局機能は、新庁舎建設と箱物行政を批判されているが、政策論争が無く、新しい政策が何も見えてこなかったが、

**市長** 市民の思いとかけ離れている。住民目線に戻すとは、市民の思いを考えた行政。新庁舎建設は、市民との合意形成が不足、箱物は必要性を考慮しながら検討する。政策論争以前に、合併協定を守ることです。



休止状態の県総合庁舎